エンカレ通信

京都版　2023年7月号

新規ご利用者紹介

　初めまして、今年5月１５日からエンカレッジ京都を利用させていただいているYと申します。去年就活で企業にエントリーしたり公務員試験を受けたりしていたのですが、なかなかうまくいかず大学を卒業しました。親に就労移行を勧められエンカレッジ京都を体験してみた結果入所することに決めました。

エンカレッジ京都では、ビジネスマナーやワークサンプルといったプログラムがあります。これらエンカレッジ京都で学べることを最大限にいかして今後の就職活動につなげていきたいと考えております。これからよろしくお願いいたします。

（利用者Y）

ソーシャルクラブ

5月のソーシャルクラブでは、大阪市立自然史博物館の中の『特別展　毒』という期間限定の展覧会に行きました。

そこでは、この世に存在する様々な“毒（⇒生物の持つ毒のほか、火山ガスや鉱物に含まれる有害物質、人間が生み出した化学物質も指す）”や我々人類との関係性などについて、広く深く紹介・説明されており、そこから“毒”との正しい付き合い方などを楽しく学ぶことができました。

ソーシャルクラブならではのこのような学び・経験を今後も大切にしていきたいと思います。

（利用者U）

「チーム太秦」は5月のソーシャルクラブで東映太秦映画村に行きました。東映の役者さんによる撮影用セット内のガイドツアーで、撮影の裏話を伺いました。

作品の時代に合わせて家の壁や窓を替えたり、家自体や木すら動かせると聞いて驚きました！映画村のあちこちが撮影現場となり、全体を余すことなく使うのだと衝撃を受けました。

　映画村にあるのはセットだけではありません。からくり屋敷では憧れの回転壁を体験でき、とてもワクワクしました。忍者ショーでは、本場の殺陣（たて）や高い所から落ちる演技を間近で見ることができました。皆さんもぜひ、映画村で「撮影」を感じてみて下さい！

（利用者Ｆ）

実習報告

ご報告が遅れましたが、私は株式会社Gにて4月17日から21日までの5日間 実習させて頂きました。前回の実習から期間が開いたこともあり、無事に実習を終えられるか不安でした。

業務内容は画像移行作業、スキャニングの２つでした。いずれの業務も落ち着いて取り組むことができたと思います。振り返りでは「飲み込みと理解が早かった反面、集中力が欠けていた」と評価を頂きました。また「たとえ簡単なマニュアルでも説明した後、業務をする時は再確認すること」のアドバイスを頂きました。

今回の実習では、業務内容を理解するだけでなく、集中力の維持の大切さを知りました。今後の実習においてもこれらを把握して取り組みたいと考えています。

（利用者K）

土曜開所日

5月27日の土曜開所講座では、「ゲーム大会」を行い、利用者さん同士で人生ゲームやカードゲームをして楽しみました。特に私たちのグループではＵＮＯと、ナンジャモンジャというカードゲームをしました。

ナンジャモンジャは、カードを1枚引いて、これに描かれたキャラクターに名前を付け、もう1枚引いたときに出てきたキャラクターの名前を言ってカードを取るというゲームです。

私自身、ナンジャモンジャは初めてで、想像力と記憶力が試されるゲームなので頭を使うゲームだと感じました。どのグループもかなり盛り上がっていたので、利用者さん同士でゲーム大会をすることもいいなと感じました。

（利用者O）

編集後記

ここ最近は梅雨という言葉のイメージ程まとまって雨が降ることが少なくなったように思います。

気が付いたら急激に気温が上がり、かと思えばゲリラ豪雨が降る夏がこれからの日本の夏のスタンダードとなり、梅雨という季節はなくなるかもしれません。新しい季節感に慣れていく必要があるかもしれませんね。

（利用者M）

7月予定

17日（月）祝日　海の日
21日（金）ソーシャルクラブ
25日（火）創立記念日
28日（金）午前開所
31日（月）午前開所

利用状況　18名（06/30時点）

スタッフコメント

みなさま、いつもお世話になります。スタッフの塩谷です。入梅から夏至へと季節が移ろい、気温湿度共に上昇して体調管理が難しい時期となりました。無理をせずに休みを取り入れながら、体調に気をつけて過ごして頂ければと思います。

今年23年7月にエンカレッジは創立10周年を迎えます。みなさまに支えて頂いたことで迎えることができました。いつもありがとうございます。社会情勢もここ数年で大きく変わり、普段当たり前と思っていたことが難しい状況が続きました。23年になりようやく日常が取り戻されてきたように思います。みなさまと訓練を共にし、何気なくある日常を大切にできればと思います。

（スタッフ塩谷）

en+courage